2026 年度 芸術館 企画公募展 募集要項

2025年5月8日(木) 京都芸術大学芸術館

京都芸術大学芸術館では、本学教員を対象に、2026 年度に開催する展覧会企画 (作品出品及びキュレーション) を下記の内容で公募します。

■展覧会開催期間

2026年6~7月頃(会期は1ヶ月~1カ月半程度)

■展覧会会場

京都芸術大学 芸術館(京都芸術大学 瓜生山キャンパス 人間館ギャルリ・オーブ 2 階)

■応募資格

京都芸術大学教員(非常勤教員の場合、本学専任教員が応募代表者となること)

- ※外部関係者も参加可。ただし、出品あるいはキュレーションのいずれかは本学専任教 員が担うこと。
- ※複数名での応募可。ただし、応募代表者を責任者として、展覧会の開催・実施から 撤去に至るまで責任を持って行うこと。

■ 企画内容

- 応募者である本学教員に、出品及びキュレーションを担っていただきます。
- ・ 芸術館所蔵品や学園美術品と関連付ける、大学博物館のあり方を問い直す、大学の教育活動と結びつけた内容など、芸術館と何らか関連付けることが望ましいです。

■ 支援内容

- ・ 展覧会費用の一部として、採択 1 件に対して 40 万円補助します(展示用品費、作品制作費、フライヤーデザイン費等)。
- 芸術館所有の備品を貸し出します。
- ・ 基本的には、応募代表者の本学教員の責任のもとで、企画・展示・撤去を進めていた だきますが、芸術館はキュレーションの助言、展示作業・撤去作業のサポートを行います。
- ・ 学外への展覧会広報活動のうち、芸術館が、一定の条件にもとづくフライヤー・ポスター 印刷と配布・掲示、大学公式メディア(ウェブサイトや SNS 等)での発信を担います。

■ 注意事項

- 博物館として所定の会期を満たす制約があるため、当初の打ち合わせ以降、会期の延期や縮小は受け付けません。
- 芸術館インターンなど、学生への展示実践の教育機会を設けてください。
- 備品使用や会期中の会場管理については、芸術館からの注意を遵守してください。
- ・ 会期中、芸術館より常時 1 名を全体受付として配置しますが、その他展示会場内の監視や特殊機器の運用に必要な人員については、各自で手配してください。
- ・ 展覧会終了後、展示会場は必ず原状復帰をしてください。

■応募時の提出書類

(1) 展覧会企画書:所定用紙にご記入ください。展示空間プラン用に芸術館図面データ

(PDF) も活用してください。

(2) 作品資料:出品作家のプロフィールと、作品画像を少なくとも1作家につき1点、

提出してください。

■応募書類提出先

芸術館メールアドレス: geijutsu-kan@kua.kyoto-art.ac.jp 提出書類(1)(2)を添付してお送りください。

■ 応募締切

2025年9月5日(金)【必着】

■ 審査スケジュール

第 1 次選考: 書類審査 2025 年 9 月中旬 第 2 次選考: 面接(対面予定) 2025 年 9 月下旬

結果通知 : 決定次第順次連絡

■審査員

学園美術品活用委員会、芸術館運営委員会より5名。

昨年度:石上 阿希、石神 裕之、梶原 誠太郎、栗田 勉、田中 梨枝子、前川 志織、溝邊 悠介、山城 大督 (敬称略 50 音順)

■お問合せ先

京都芸術大学 芸術館 geijutsu-kan@kua.kyoto-art.ac.jp